



中央区議会議員 高橋元気

IT企業でのビジネス経験を経て、2019年4月の中央区議会議員選挙で初当選。特に教育分野、区政のICT化、コロナ対策に力を入れている。2020年4月からは区政と並行し大学院にてプログラミング等を選び、中央区民に役立つアプリの開発を目指す。地域政党「あたらしい党」代表及び中央区会派「あたらしい中央」の副幹事長。議員活動および最新の区政情報をお届けします!

1982年5月22日生まれ(38歳)
行政書士/防災士/元IT企業社員(株式会社ダウンゴ)
SFC中高⇒慶應義塾大学法学部⇒デジタルハリウッド大学院(在学中)

発行責任者: 高橋元気 東京都中央区晴海5-1-9-1907 090-4171-7921

中央区No.1情報発信議員を目指します!

この度自分自身で1からHPを作成しました!!プロフィール、政策、活動内容を網羅しております、毎日の**ブログ更新**や**愛犬**との生活もまとめています。是非御覧ください!



HP 


 

オンラインタウンミーティング開催中! インターン生も募集しています。



コロナ禍の中ではありますが、オンラインでも**中央区タウンミーティング**や**教育イベント**を開催しております!
また、学生の方を中心に政治の世界を経験してもらうため、**インターン生**も募集しております、是非ご連絡ください
タウンミーティング開催の様子▶ 



街頭活動

感染対策を徹底した上で、駅前を中心に街頭活動を続けております!
もし発見された場合はお気軽にお声がけください!!

中央区コロナ対策等最新状況

新型コロナウイルス相談窓口(中央区保健所コールセンター)

03-3541-5254 (平日の午前9時から午後5時)



中央区新型コロナワクチン接種特設サイト

※接種対象者・方法・場所等の情報はこちらから。接種予約も可能となる予定です。

特設サイト▶

ワクチン接種コールセンター

0570-003606 (平日の午前9時から午後5時)

要望書の提出(あたらしい中央)

コロナに苦しむ区民の皆様からの要望を取りまとめ、会派あたらしい中央より2度にわたり、区に対して**要望書**を提出しました。特に教育面では、コロナ禍で登校が出来ない場合においても、まなびを継続するための**双方向オンライン授業の実施の重要性**を、中止となってしまった**新成人のつどいのリアル代替開催**、更なる**経済支援策**や**ワクチン接種体制の早期整備**などを訴えました



行政サービスのオンライン化について(第3回定例会 一般質問)

Q.本区におけるテレワークの実施状況と課題は? また、行政サービスのオンライン対応を早急に進めるべきと考えるが進捗は?

A. 緊急事態宣言化において3割程度の職員出勤抑制を達成も、在宅勤務は7%。区民と対応する窓口業務やシステムへのアクセスが必要な企画立案業務においては難しい。テレワークに対応するためのシステム導入、電子申請の充実、キャッシュレス決済システムの導入等、実現に向けたロードマップを作成する予定。

中央区LINE公式アカウントが実現しました



▲友達登録はこちらから



▲一般質問まとめ



オリンピック閉会後の晴海のコミュニティの在り方について(決算特別委員会)

Q.晴海客船ターミナルの早期解体が決まり、晴海のまちづくりが五輪後本格化していく。住民の意見はどのように反映されていくのか?

A. 2020年9月から晴海コミュニティ構想検討会議を設置し、討議を開始した。構成員は晴海連合町会の代表者等で構成されている。

⇒晴海の将来像を決める場は出来る限りオープンにして欲しい。一般参加枠を設ける、広くアンケートを募る等のやり方を要望する。



未来の教育(STEAM教育)の実現(第3回定例会 一般質問)

Q.2021年度より区立小学校・中学校の児童生徒一人一台の学習用タブレット端末が支給されるが、大事なはその活用方法、近年諸外国で注目されているSTEAM教育(総合型学習)の導入についてどのように考えているか?

A. 本区では各学校において、教科を横断した探求的な学習の実現に努めている。また、特認校では理数教育の推進やプログラミング教育の実践も取り組んでいる。これらにより、問題発見能力、解決能力、言語能力、情報活用能力の育成につながっていると認識している。

STEAM・・・それはひとりひとりのワクワクをよびおこす

S	SCIENCE 科学
T	TECHNOLOGY 技術
E	ENGINEERING 工学
A	ART 芸術
M	MATHEMATICS 数学

※STEAM教育とは

現場の課題解決のためにはどのようなモノが必要であるか、ものづくりをゴールとして、科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、アート(Art)、数学(Mathematics)を組み合わせた、デザイナーやエンジニアなど新たな変化を生み出せる能力を育む教科横断型の総合型学習方法である



Twitter発言で懲罰の是非! 中央区議会懲罰問題について

昨年末、私のTwitter上の投稿を発端としまして、中央区議会より「戒告」の処分を受けました。ご心配、ご迷惑をお掛け致しました方々に心よりお詫び申し上げます。

詳細な経緯はブログに取りまとめでありますので、こちらを参考にしてください▶



中央区議会としては10年ぶりの懲罰となりましたが、そもそも議会内での発言ではなく、議会外における議員の個人的なTwitter上での発言を理由に本会議の場で懲罰を与えることは、個人の開かれた情報発信を阻害する恐れがあると、ニュースに取り上げられるほど大きな話題となりました。

#ハッシュタグ 中央区だったら懲罰されていたがTwitter日本のトレンド入りに

多くの皆様から関心が寄せられ、懲罰特別委員会に傍聴者も集まりました



中央区民マガジン様の中央区10大ニュースの一つとして取り上げられました

私の弁明内容が懲罰特別委員会の中で論点とされず、処分が決定されたことは非常に残念に思います。しかしながら私の責任、自覚が足りなかったことも事実でありますので、真摯に反省した上で、今後は議員としての自覚の元、受け取り手の気持ちに寄り添った情報発信を心掛けていきたいと思っております。



▲弁明書



大学院で経営学、最先端教育、プログラミング等を勉強中です!

区政活動と並行して2020年4月からデジタルハリウッド大学大学院の学生として勉強しています。プログラミング等を学び1からHPや作品を作成しています。また、EdTechの第一人者である佐藤昌宏教授の下で最先端の教育の社会実装を目指しています。今後区民の皆様の役に立つサービスやアプリを開発し、2021年度のリリースを目指しています。

※2 EdTechとは

EducationとTechnologyを組み合わせた造語であり、テクノロジーを活用して教育の在り方そのものをイノベーションしていくという概念

